

### < 競技、審判上の確認及び注意事項 >

#### 1. 試合形式について

- ※ 2020年度(公財)日本バレーボール協会2人制ビーチバレーボール競技規則に則り行います。
- ※ 試合球は、男子ミカサ製、女子モルテン製とします。
- 〔男子〕 4チームによる予選グループで1勝したチームによる決勝シングルトーナメントを行います。
- 〔女子〕 16チームによる変則トーナメントを行います。
  - ※ ベスト8まで敗者復活有
- 〔共通〕 (1) 大会1日目は、21点制1セットマッチ(23点打ち切り)で行います・大会2日目の準々決勝戦は28点制1セットマッチで行います。また、準決勝戦、決勝戦、3位決定戦は3セットマッチ(第1、2セットは21点・第3セットは15点)で行います。※大会2日目は、デュースになった場合は、2点勝ち越したチームを勝者とします。
- (2) チェンジコートは両チームの得点合計が7の倍数でスイッチします。(3セットマッチは5の倍数)
- (3) 当日の天候等により、競技方法を変更する場合があります。

#### 2. 競技進行に関する設定時間について

- (1) トスは試合開始前(前試合終了3分後)に各コート記録席にて行います。
  - ※ 連続試合の開始事項は、別紙「大会スケジュール」に定めたとおり行います。
- (2) 公式練習は試合開始前、両チームの合同3分が与えられます。(3セットマッチの場合は合同5分)
- (3) 公式練習には、当該選手及び有効に登録されたコーチ以外の参加は認められません。
- (4) チームが正当な理由なしにプロトコール終了までに競技場に現れない場合は、不戦敗を宣告されます。また、試合の進行状況によってはコートを変更して行う場合があります。
- (5) 「ビーチバレーボールジャパンカレッジ2020」への推薦チームを決定するため、別途、『代表決定戦』(選考試合)を適宜行う場合があります。

#### 3. 競技の中断について

- (1) チームは1セットにつき1回のタイムアウトが認められます。尚、スイッチ時の給水のみは認められます。
- (2) 当日の、天候等により、テクニカルタイムアウトを採用する場合があります。
- (3) 試合中競技者が負傷した場合、その競技者に1試合につき1回だけ、最大5分以内のメディカルタイムアウトが与えられ、もし負傷した競技者が回復しない場合はそのチームは不戦敗となります。

#### 4. エントリーについて

- (1) チーム受付は大会1日目の所定の時間に出場全チーム完了してください。受付を完了していないチームは棄権とみなされます。
- (2) 選手の変更は、登録選手と有効に登録された補欠選手との交代のみ、大会第1日目受付時に認めます。それ以降はいかなる理由でも認められません。尚、変更後は、再変更することはできません。
- (3) 「ビーチバレーボールジャパンカレッジ2020」に出場するチームは、有効に登録された選手において関西予選会から変更することができます。

#### 5. ユニフォームについて

- (1) チーム内両方の競技者のスタイルは、形状、長さが同形、色が同色のものを着用しなければならない。
  - ※ 女子のユニフォームについては、長袖・短パンタイプは不可とします。
- (2) 男子はタンクトップ、ノースリーブ(Tシャツは不可)を着用してください。また、パンツ丈(裾)は膝上10cm以上とします。女子の水着(下)のサイド幅は7cm以下とします。また、レギンスも不可とします。
- (3) 競技者は、1番と2番のナンバーを前面(胸)と背面に表記しなければならない。ナンバーはユニフォームと対照的な色とする。尚、ナンバーが入っていない場合は、腕に明記してください。
- (4) 代表者会議時に、ユニフォームチェックを完了していないチームは受付時に行います。また、大会プロトコールのチェックの際に規定を満たしていなければ没収試合となる場合があります。

#### 6. 学生役員、チーム役員について

- (1) 大会1日目は、主審1名、得点係1名、記録係1名、ボール係1名、計4名を出場チームにおいて分担してください。
- (2) 大会1日目第2試合以降は、前試合両チーム計4名で担当してください。
- (3) 担当する試合の次の試合に該当するチームは、大会役員に依頼することができます。※申し出てください。
- (4) 大会2日目の第1試合については、大会役員が行います。
- (5) 大会2日目、第2試合以降については、敗者チームより得点係1名、ボール係1名を担当してください。
- (6) 試合開始前(プロトコール時)、当該両チーム(選手または補欠)で必ずそれぞれのコート整備を行ってください。
- (7) 担当する試合のプロトコール開始までに記録席に集合してください。
- (8) コーチのベンチ入りは、有効に登録された指導者登録を完了した有資格者となります。

## 7. 組み合わせについて

関西大学バレーボール連盟が決定します。

## 8. シードチームについて

※ 2019年度大会の成績に基き、関西大学バレーボール連盟が以下のとおり定めます。

	男子
第1	神戸学院大学(中川・山本)
第2	神戸学院大学(四方・出口)
第3	大阪大谷大学(門原・中前)
第4	大阪大谷大学(阪田・岡嶋)
第5	神戸学院大学(佐藤・藤本)
第6	大阪経済法科大学(山中・高松)
第7	大阪学院大学(古川・上島)
第8	神戸学院大学(戎谷・大槻)
第9	同志社大学(引田・小林)

	女子
第1	武庫川女子大学(中島・浅井)
第2	神戸学院大学(山本華・金元彩)
第3	神戸学院大学(金元若・石垣)
第4	神戸学院大学(長谷部・山本誉)
第5	武庫川女子大学(井浪・太田)
第6	佛教大学(西村・上野)

- (1) 第1～第4シードは、昨年度ベスト4大学が有する。
- (2) 第5シード以下は、昨年度の成績上位選手が有する。(昨年度よりペアが異なる場合はどちらか一方がシード権を有する。)
- (3) 男子シードチームで、予選で1敗した場合、そのシード権を失い、対戦勝者チームに移行する。

## <申し合わせ事項>

1. 試合当日、悪天候の場合でも必ず会場へ集合してください。
2. 表彰式は、男女各優勝、準優勝、第3位チームは参加してください。
3. 表彰式終了後、会場の撤去を行います。各チームのご協力をお願いします。
4. 会場では盗難事故防止のため、所属品の管理、特に貴重品については十分注意し、各チームの責任において管理してください。
5. ゴミは各チームで持ち帰ってください。
6. 更衣については、必ず会場更衣テントで1名ずつ入室行ってください。
7. 男子、女子それぞれ選手席を設置していますので利用してください。
8. 大会会場エリアは禁煙とします。喫煙する場合は、マナーを守り、吸殻のポイ捨てはしないでください。
9. 試合前の練習は、指定された場所以外では絶対にしないでください。
10. 大会期間中は常に本部からの連絡に注意し、公共の場を会場としていますので、十分マナー等に留意してください。
11. 写真撮影について
  - (1) スチームカメラ、ムービーカメラの使用は一切禁止となります。携帯電話での撮影は可能です。  
※ 出場チーム関係者に限り、当該試合のみ、撮影許可申請により撮影が認められます。
  - (2) 報道関係(スポーツ報道としての取材対象、大学報道としての取材対象)は、撮影許可申請により可能です。
  - (3) 出場選手の権利を守るために、また、選手が試合に集中できるように本大会においてはこのように撮影について規制します。
12. ビーチバレーボールジャパンカレッジ2020第32回全日本ビーチバレーボール大学男女選手権大会について
  - (1) 開催期間:2020年9月5日(土)、6日(日) 会場:大蔵海岸公園海水浴場
  - (2) この予選会の成績等をもとに、代表枠を関西大学バレーボール連盟が推薦します。
  - (3) 前年度、全日本学連推薦ベスト4枠(男子2チーム)については、原則として予選会の優勝、準優勝チームに与えられます。最終決定は関西大学バレーボール連盟が行います。
    - ・ 関西学連基本枠男女各〔5〕
    - ・ 前年度ベスト4枠男子〔2〕
  - (4) 本大会に出場し、推薦されたチームは特別な理由がない限り、出場を辞退できません。
  - (5) 原則として出場権は1大学2チームまでと規定されているので、上位の成績でチームであっても出場権が得られない場合があります。その場合、出場権の決定手順等は関西大学バレーボール連盟が定めます。

## <新型コロナ感染防止策>

### 参加者が遵守すべき事項

- (1) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる(利用当日に書面で確認を行う)
  - ・ 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
  - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2) マスクを持参する(参加受付時や着替え等のスポーツを行っていない際や会話をしている際はマスクを着用する)
- (3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する
- (4) 他の参加者、主催スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保する(障がい者の誘導や介助を行う場合は除く)
- (5) 大会中に大きな声で会話、応援等をしない
- (6) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の順守、主催者の指示に従う
- (7) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する
- (8) 大会前後のミーティングや懇親会等においても、3つの蜜を避ける

以上